

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市地区拠点施設整備協議会		
開催日時	令和4年2月28日(月曜日) 午後3時から午後4時40分まで		
開催場所	市民活動センター1階 多目的室2		
出席者	<p>【委員】 加藤武志委員長、藤根金光副委員長、三ツ本 隆委員、 西山はま子委員、別所さつみ委員、新谷千晶委員、外山 聡委員、 岡本清則委員 欠席／本田義光委員</p> <p>【みよし市】 市長、深谷市民協働部長、山田市民協働部次長兼協働推進課長、 瀧元副主幹、伊豆原主任主査、山室都市計画課主事 みなよし地区拠点施設建設工事設計業務受託事業者</p>		
次回開催予定日	令和4年5月上旬		
問合せ先	市民協働部協働推進課 瀧元、伊豆原 電話 0561-32-8025 (直通) メール kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録要約 	要約した理由	
審議経過	<p>○協働推進課長：本日の会議の傍聴者の受付を先ほど終了し、本日の会議の傍聴希望はありませんでしたのでここに報告いたします。それでは、時間となりましたので、只今より、第3回みよし市地区拠点施設整備協議会をはじめさせていただきます。開会に先立ちまして、礼の交換を行いたいと思いますので、恐れ入りますが、皆さま、ご起立をお願いいたします。「一同礼」ご着席ください。</p> <p>協議に入ります前に、会議の成立のご報告をさせていただきます。本日は本田委員より欠席のご連絡をいただいております、現在8名の出席をいただいております。従いまして、委員の出席が半数を超えておりますので、みよし市地区拠点施設整備協議会設置要綱第5条第2項の規定により本日の本会議は成立していることをここに報告いたします。</p> <p>それでは、開会に当たり市長の小山祐より、皆さま方にごあいさつを申し上げます。</p> <p>○小山市長：改めまして、皆さまこんにちは。本日は、大変お忙しい中、地区拠点整備協議会に御出席いただきまして誠にありがとうございます。3回目を迎えたことで、本来ならここで取りまとめの方向になり、今まで皆さまからいただいたご意見をもとに計画の素案を策定するかたちで進めさせていただくところではありますが、私が市長に就任させていただいた以降、様々な角度から再度検討をさせていただき、今回スポーツ施設を拡充するかたちで再整備してはどうかとの部内での検討を踏まえ、皆さまのご意見をいただくかたちで進めさせていただくことになりました。私としても、施設整備に当たっては、より良いものにしていき</p>		

<p>審 議 経 過</p>	<p>たいとの考えのもと、地域の皆さまからのご要望が多かったスポーツ施設を拡充していくこと、そして拡充する中で、現在市内で不足しているスポーツ施設として全市的な利用を可能にしながら、これからの時代を見据え環境性能を各段に上げていくことで環境省の補助金を取り入れる等、地域の皆さまが誇りにもてるような施設を目指していきたいと考えております。本日は、はじめて出席させていただきますので、最後まで参加をさせていただき勉強をさせていただきたいと考えておりますので、皆さまには忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。最後に、お忙しい中、加藤委員長をはじめ、副委員長、そしてすべての委員の皆さまのこれまでの取り組みに敬意と感謝を申し上げ、簡単ではありますが、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>○協働推進課長：それでは、事前に配布をさせていただきました次第に沿って、進めさせていただきます。会議の開会にあたり、加藤委員長よりごあいさつをお願いいたします。</p> <p>○加藤委員長：改めまして、皆さんこんにちは。2月最終の月曜日を迎え、本日はとても暖かい日となり、すっかり春めいてきたわけですが、先ほどの小山市長のご挨拶にもありましたように、大きな計画変更を予定しているとの事務局からの提案を受け、本来なら、最後の協議会ということで淡々と進めていくことになるのかと思っていましたが、大きな変更ということでしっかり協議会を開き、委員の皆さんの意見を伺った中で進めていくことが良いのではとの打診を事務局にしたところ、早速、協議会をこのような世の中の状況にも関わらず開催していただいたこと、また、何より本日は小山市長に最後まで参加いただけたことで、本日は、皆さんと一緒に、より良いものを目指していきたいと考えておりますのでよろしくをお願いいたします。</p> <p>○協働推進課長：ありがとうございます。それでは、以降の会議の取り回しは、みよし市地区拠点施設整備協議会設置要綱第5条第1項の規定により、加藤委員長に進行をお願いしたいと思います。</p> <p>○加藤委員長：それでは、次第2の議題「(仮称) みなよし地区拠点施設整備計画の一部変更について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。</p> <p>○協働推進課長：それでは、次第2の「(仮称) みなよし地区拠点施設整備計画の一部変更について」説明をさせていただきます。なお、説明につきましては大変失礼ではありますが、着座にて進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。資料1ページをご覧ください。これまで、みなよし地区拠点施設の建設に向けた基本設計を、委員の皆さまと協議を重ねる中で進めてきましたが、先ほどの市長の挨拶にもありましたように、今回、みなよし地区拠点施設の最大の特徴でありますスポーツエリアについて拡張をさせていただき、計画の一部を変更させていただきたいと考えております。なお、この計画の一部を変更させていただくのに伴いまして、当協議会の開催も、本来なら本日の第3回目を持って終了させていただき予定でありましたが、これまでの協議の継続性を考慮しまして、この時期充て職の交代時期ではありますが、</p>
----------------	---

<p style="text-align: center;">審 議 経 過</p>	<p>事務局といたしましては、現在のこのメンバーで5月に第4回目の協議会を開催したいと考えておりますので、委員の皆さまには大変ご負担をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。それでは、計画変更の内容とその理由についてご説明をさせていただきます。皆さまには、次第と別添資料としてA4版の資料の両方をご覧いただきたいと思っております。</p> <p>まず、(1)として、スポーツエリアの拡張をさせていただくものです。これまで、スポーツエリア内の多目的ホールについては、バスケットボールコート1面をとることができるスペースとして進めてまいりました。そうした中、本市スポーツ課で取りまとめをさせていただきました「みよし市スポーツ施設再配置計画」中で、市内における屋内体育施設は資料No.1にありますように、三好公園内にあります総合体育館のみとなっており、また、資料No.2においては、この総合体育館アリーナの土日祝日における利用率は9割近くに及んでいる状況となっております。また、市内小中学校の体育館や運動場、武道場については、学校教育に支障のない範囲での一般利用が可能とはなっていますが、現状において既に利用枠が一杯の状況となっており、スポーツ課による市民対象のスポーツ活動に関するアンケート調査によれば、資料No.3の質問2で示すように「本格的なスポーツ施設と気軽に利用できるスポーツ施設の両方をつくってほしい」「既存施設の改修を含め、気軽に利用できる簡素なスポーツ施設をつくってほしい」との屋内体育施設の整備を求める声が多くある等、屋内体育施設の必要性がある中で、新たな体育施設の整備には新たな用地の確保等の多くの課題がある状況となっております。</p> <p>今回、スポーツエリアを計画しているみなよし地区拠点施設において、スポーツエリアを拡張することで、こうした課題が解決できるのではないかと考え計画の一部を変更させていただきたいと考えています。また、屋内体育施設の充実の必要性として、「三好さんさんスポーツクラブ」をはじめとする総合型地域スポーツクラブの活動拠点としての活用が挙げられます。現在、みなよし地域を拠点として「三好さんさんスポーツクラブ」の皆さまにはスポーツを通して健康づくりの推進を図っていただいておりますが、本市の「みよし市教育振興基本計画」の中では、小中学校における部活動のうち、休日等に実施する地域部活動における管理運営について、総合型地域スポーツクラブの連携を検討していく等、クラブの育成を重点施策として掲げています。また、災害時における避難所としてみなよし地域においては、資料No.4で示させていただいておりますように、屋内の広域避難場所としては南中学校、南部小学校のみとなっており、今回の拠点施設にあっては、おかよし交流センターと同様に避難所として指定を計画しており、早期の教育活動再開に資するのではないかと考えています。さらには、新型コロナウイルス感染症対策でもありましたように、全市的な対応として臨時的な大規模会場が必要となった場合、みなよし地域における本施設の役割は非常に高いものと考えております。</p> <p>以上のことから、資料1ページの下線で示させていただきましたように、多目的ホールについては、当初のバスケットボールコート1面程度から2面程度に拡張し、また、トレーニングルームについては、おかよし交流センターの状況を踏まえ拡充する等、より利用しやすい施設を目指します。</p> <p>計画の一部変更において、みなよし地区拠点施設の利用については、</p>
--	---

<p style="text-align: center;">審 議 経 過</p>	<p>あくまでみなよし地域の皆さまの活動拠点としての利用を中心に据えて計画していきたいと考えておりますが、スポーツエリアの利活用については、先ほど述べました観点から全市民の利用も想定していきたいと考えておりますので、委員皆さまのご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>次に、前回までの協議会でのご意見をもとに、変更した主な点についてご説明いたします。</p> <p>まず、(2)の和室から畳コーナーへの変更です。前回の協議会において、今後の施設の利活用を想定した場合、しっかりとした和室ではなく、小上がりの畳コーナーでも良いのではとのご意見を伺いました。おかよし交流センターでの実績においては、和室は講座室の半数程度の利用にとどまり、行政区の集会場においては、近年和室から洋室に変更したい旨の要望が多く寄せられる等、和室の必要性は低くなっているものと考え、今回、授乳やちょっとした憩いのスペースとして小上がりの畳コーナーをキッズコーナー付近に設けることとしています。</p> <p>次に、(3)の屋外イベントエリアの更なる充実を図っていくものです。今回の、計画変更による敷地の拡張により、建物を北側に移動することで南側の屋外イベントエリアを拡張しました。また、スポーツエリアに隣接する東側の屋外イベントエリアについても施設出入口の拡張や車いす用駐車場の移設をした場合におきましても、防災エリアを物資の搬入を考えた箇所として、施設北側へ配置することで、当初のスペースを確保できる計画となっています。さらに、両エリアについて夏場の直射日光の防止や雨天時での利用を考慮し、軒を拡張することを検討する等、利用者にとってさらに利用しやすい施設を目指していきます。</p> <p>次に(4)の利用にとって安全で快適に利用しやすい環境整備ということで、前回の協議会では、敷地内通路や駐車場、施設への出入口についてのご指摘がありました。後ほど、設計事務所の担当者の方より詳細な説明をしていただきますが、今回、施設内通路については、廃止をさせていただき、施設への入口と施設外への出口の導線を別々とし、駐車場内の配置を南北から東西とし周回通路の幅を広くしました。また、歩行者や自転車への配慮として施設の出入口を広くとり、歩車分離を徹底することで利用者の安全確保を図ります。また、駐車台数も137台から145台に増車させていただいております。</p> <p>最後に、今後の予定であります、本日の協議会の後、みなよし地域の住民の皆さまへ本計画について情報提供を行い、説明の冒頭にも触れさせていただいておりますが、年度明けました5月に第4回目の協議会を開催させていただきます。第4回の協議会において、基本設計、平面図、立面パースの最終案についてご協議をいただき、基本設計を固めさせていただきます。その後、市議会への説明を行い、6月に基本設計を公表させていただき、その後、直ちに実施設計に着手し、令和5年度中からの建設工事の着工を目指していくこととしておりますのでよろしくお願いいたします。以上で私からの説明とさせていただきます。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。続いて、本日も株式会社 丹羽英二建築事務所から花井さん、山本さんにご出席いただいております。先ほど、事務局から概要の説明をしていただきましたので、設計事務所のプロの立場から補足の説明をお願いします。</p> <p>○株丹羽英二建築事務所：設計をしております丹羽英二建築事務所と申します。よろしくお願いいたします。3ページは、スポーツエリア拡充後の計画図面となっており、前回の協議会で示させていただいた色分け</p>
--	---

審 議 経 過	<p>で表示しています。説明は、次の4ページから説明させていただきますが、敷地全体を確認したい場合は、恐れ入りますが3ページに戻ってご確認をお願いします。</p> <p>4ページをご覧ください。こちらは、敷地内通路から西側の新旧プランを掲載しています。左側が、前回協議会のプランBとなり、右側が新しいプランとなります。まず、大きな変更内容としまして、先ほども説明がありましたように、スポーツエリアについて、多目的ホールの大きさをバスケットボールコート1面から2面へと拡大し、トレーニングや軽運動を行うことができるトレーニングゾーンを追加しているため、スポーツエリアが大きくなっています。それに伴い、今回赤色の斜線で記入しておりますが、この範囲を建設敷地として拡大することになります。</p> <p>あわせて、前回協議会においてご意見をいただいた部分を調整させていただきましたのでご確認をお願いします。まず、計画敷地と歩道について、斜面となる法面の緑地のメンテナンスと歩道から見た開放感についてご意見を伺った部分についてですが、隣接する南部小学校にならい、歩道側から見てまず植栽帯があり、その奥に擁壁があるように変更をしました。西側の南北の道路についても、同様な処置を行う予定です。また、東面の屋外イベントエリアのつながりについて、前回プランでは駐車場から広く間口をとって全体から施設に入れるような計画としておりましたが、小さなお子さんが容易に駐車場に出て行ってしまうのではないかと懸念事項のご意見をいただきましたので、今回、駐車場の並びを変えて明確に歩車分離となるように調整しています。他には、ベビーカーを押したまま学校駐車場へ抜けることができるスロープを擁壁沿いに設置することとしています。交差点部分についてですが、前回プランでは法面で2m上げておりましたが、歩道レベルまで下げ、階段及びスロープにより高低差を処理し明確に歩車分離を図ります。施設のメインエントランスを移動し、歩道やバス停から安全に入れるようにしています。車いす用の駐車場についても、施設の出入口付近に移動しています。続いて、施設のバックヤードとなる部分、北側と西側の部分についても、車が寄り付けるような配置としています。フリーエリアと文化エリアについて、図面右側を調理室やキッズコーナー等の賑やかなゾーンとし、左側を会議室や講座室等の静かなゾーンの配置とする予定です。賑やかなゾーンについては、屋外イベントエリアと関連を持たせ、静かなゾーンについては屋外文化エリアと関連性を持たせ、各々に出入口を設ける予定であります。建物付近における変更は以上となります。</p> <p>続いて、5ページをご覧ください。こちらは、施設内道路から東側の駐車場のプランとなります。左側が、前回協議会のプランBとなり、右側が新しいプランとなります。先ほどもご説明させていただきましたように、駐車場の向きを90度変え、安全面を考慮してイベント広場に簡単に入ることができないようにして歩車分離を行っています。道路からの出入もINとOUTを分けることで、なるべく渋滞しないようにしました。前回プランまでは、敷地内道路を生かす計画としておりましたが、新しいプランでは、北側のコミュニティ広場に行く管理用車両は、少シクランクしてしましますが、駐車場内を通過して向かうことにします。建物裏側に通じるメンテナンス用のルートを確保し、擁壁やフェンスで分離できるような計画としています。南側の歩道については、通学路となっておりますので、出入口付近の歩道を広くするとともに、横断歩道を新しく設置することで、歩行者が安全に通過できるようにしています。</p>
---------	--

審 議 経 過	<p>以上が、計画変更に伴う補足説明となります。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。只今の説明をお聞きになって、多分戸惑われたと思いますが、大変大きな変更があったと思います。</p> <p>まず一つ目は、敷地が拡張されたということです。南北方向に広がった分、スポーツエリアが広がったこと、南側の部分もゆったりとしたかたちになっています。また、南側の法面の草刈りについて、メンテナンスが大変ではないかとの指摘に対しても配慮されたプランになっていると思います。あと、何より大きい変更となったのが、3ページを見ていただくと、以前のプランでは敷地内通路が残っていて、駐車場に車を止めて道路を横断して建物の敷地に入るかたちとなっていたことから危ないのではとの指摘がありました。一方、今回のプランでは、敷地全体が建物の敷地となったため、利用者が安全に建物に寄り付くことができるようになっていきます。後は、和室を畳コーナーにしたり、文化エリアとフリーエリアの静と動のゾーンに分けたり、庇を広くしたりする等、細かいところにも配慮されていると思います。大きな変更点としては以上かと思います。端的に言えば、とてもゆったりとしたプランとなりより良くなった印象を持っていますが、これまで積み上げてきた内容もありますし、新谷委員が関わっていただいたワークショップで住民から直接聞いた意見もありますので、今回の提案について委員の皆さんからご意見をプラス面の評価もそうですし、もっとこうした方がとか、この点は違うのではないかも含め、皆さんからご意見を伺いたいと思います。いかかでしょうか。岡本委員、お願いします。</p>
	<p>○岡本委員：4ページのスポーツエリアの北側のスロープについて、説明では、車いすで上り下りできるとのことだったと思いますが、高さは何メートルあるのでしょうか。</p> <p>○加藤委員長：この質問は、設計事務所の方からお話ししていただいた方が良いのではと思いますのでよろしくお願いします。</p> <p>○株丹羽英二建築事務所：上り始めが+3,500で、上り終わりが+6,000ですので、高低差は2.5メートルとなっています。</p> <p>○岡本委員：かなり急な斜面になるのではないのでしょうか。</p> <p>○株丹羽英二建築事務所：スロープ自体の勾配は15分の1となっていて、これは愛知県の「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」の外部に設けるスロープの基準に沿って計画しています。</p> <p>○岡本委員：このスロープは、学校の駐車場に行けるようになっていると思いますが、駐車場には自動車が入り出すと思うので危ないのではないかと感じますので、道路（歩道）まで行けるようにした方が良いのでは。</p> <p>○加藤委員長：とても良い提案をしていただきましたが、この点についてはどうですか。</p>

<p>審 議 経 過</p>	<p>○(株)丹羽英二建築事務所：駐車場にも歩道にもどちらでも対応は可能です。</p> <p>○加藤委員長：それでは、外山委員に伺いたと思います、学校（PTA）側としてどのように感じておられますか。</p> <p>○外山委員：今回の計画の他に、学校駐車場が最終的にどのような計画となっているのかが知りたいと思っていて、以前に児童クラブが移ってくるのではとの話も聞いたことがあります。今回の会議ではここだけの話しであります、全体を通しての計画が見えない状況です。</p> <p>○加藤委員長：この点について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>○協働推進課長：只今の外山委員からお話しがあったとおり、児童クラブについて所管課である子育て支援課と協議をしているところであります、今回の計画変更については市全体として決定させていただいているものであります。児童クラブについては、基本的には学校駐車場に移設との話であります、他の箇所も含めて検討されているのでご理解いただければと思います。</p> <p>○加藤委員長：今の説明を聞きますと、まだまだ不透明な状況であると思しますので、今後明らかになった段階で報告いただきたいと思います。</p> <p>○外山委員：全体像が見えるともう少し話ができると思いますが、現状において小学校で不足する駐車場をこの学校駐車場を利用している状況で、今回の計画変更で少なくなることについて皆さん不安に感じているところです。</p> <p>○協働推進課長：現在の学校駐車場については、雑木が生い茂っている箇所もありますので、建設敷地の拡張をした場合でも現状と同じくらいの駐車台数は確保できるのではないかと考えています。</p> <p>○加藤委員長：これまで利用できたものができなくなるのではとの懸念でありますので、今後の施設整備に向けて留意していただければと思います。はい、新谷委員、お願いします。</p> <p>○新谷委員：今回の計画変更は大変大きい変更でありましたので、正直資料をいただいたときは大変驚きました。昨年度、みなよし地区拠点施設の整備に向けての市民の皆さんとのワークショップを引き受けたとき、事前の打合せでは予算の話があり、建設規模についてはある程度コンパクトにしていくとの前提があった中で、一市民として、今回施設を大きくされることは素晴らしいこととは感じますが、大きな施設の設置ですので、地区拠点施設の本来の設置目的である当初からあった地域の活性化や人々との交流の拠点とするということが前提で、そこに全市民的な体育施設をプラスするというふう受け止め方をしています。だとすると、ワークショップの中では、皆さんからみなよし地区の今の良さをこれからも大事したいとのことで、色々な人たちが出会ったり交流したりすることができる場を望まれていましたし、その声の方が、スポーツエリアというよりは、大きかったと感じています。</p>
----------------	---

<p>審 議 経 過</p>	<p>このような経緯がありますので、今回施設を拡充することは良いことだとは思いますが、人々が交流する他のエリアについて、前回プランと今回のプランにおいて、少し小さくなっているのではないかと感じます。前回では、それぞれのエリアの大きさの割合が表示されていましたが、今回のプランにはその表示がないので、今回の計画変更によってどのくらいそれぞれのエリアの大きさが変わっているのかを教えてくださいたいのと、イベントは土日の開催が主になってくるのに対して、地域で人間関係を形成するのは、平日の部分、つまり日常生活の中で形成するわけで、本施設ではこの点について大切にしたいと思っておりますので、先ほど賑やかなエリアと静かなエリアとの説明がありましたが、もう少し工夫が必要であると感じました。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。只今の質問では、1つ目としてスポーツエリアの拡張はバスケットボールコート1面から2面程度に拡張するとのことですが、それ以上の大きさになっていないかという点と、もともとワークショップでの意見を大事にするのなら、むしろ南側の交流エリアやフリーエリアのような、人々が土日ではなくて日常的につながっていく場所が大事だったのに、その大きさが減っていないかということだと思っておりますが、この点は、設計事務所の方から説明いただいた方がよいのかと思っておりますが、いかがでしょうか。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：スポーツエリアの面積としては約2倍ともう少しであり、あと他のエリアについてはほぼ変わらない状況となっております。</p> <p>○加藤委員長：面積のボリュームとしては、増えてもいなければ減ってもいないというわけですね。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：面積については、スポーツエリアには器具庫やトレーニングゾーンの大きさも含まれていたり、和室の部分が無くなっていたりしていることも影響しているかと思っております。</p> <p>○加藤委員長：あと、新谷委員からの指摘があった、交流エリアやフリーエリア、文化エリアについて、エリア分けにもう少し工夫があっても良いのではとの点については、後程の提案で説明をしていただくことでよろしかったでしょうか。その他にいかがでしょうか。</p> <p>はい、三ツ本委員お願いします。</p> <p>○三ツ本委員：新谷委員の質問に関連して、具体的に何倍ではなくて、実際の面積がどれほど広がったのかを教えてくださいたいのと、収容人数とスポーツエリアが拡充したことにより増える利用者、大会を開催することになると観客のことも考えなければならないので、収容人数と駐車場との関係で、文化エリア等の利用者に影響しないかを教えてくださいたいと思います。</p> <p>○加藤委員長：この点についても設計事務所の方から答えていただいた方が良いと思っておりますが、細かい点までは無理かと思っておりますが、面積がだいたい何㎡のものが何㎡になりそうだという点と、収容人数がどのくら</p>
----------------	---

<p style="text-align: center;">審 議 経 過</p>	<p>い増えそうかという点、来場者が増えることに伴い駐車場は賅えるかという点について、現時点で分かる範囲内で答えていただけるとありがたいです。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：面積としましては、建築基準法上の面積とは異なってきますが、延床面積でおおよそ2,100㎡が3,000㎡ぐらいになったということ、収容人数については今のところ計算していませんが、バスケットボールコート1面から2面とする中で、観客席については現在想定していません。駐車場については、建築物の大きさに対しては適正な規模であると考えています。</p> <p>○協働推進課長：駐車場について、設計事務所の方から説明がありましたが、今回の計画地からは少し離れますが「さんさんの郷」の駐車場について、計画敷地に隣接する駐車場の活用も可能であると考えておりますし、単純には比べることはできないとは思いますが、豊田市の西部体育館について、バスケットボールコート2面のアリーナがある中で、駐車場の駐車台数は130台ほどとなっていますので、さんさんの郷の駐車場の活用により駐車場の確保を図っていきたいと考えています。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。</p> <p>○三ツ本委員：この施設を利用するのにあたって、先ほど説明の中で、文化エリアについては地域の交流での利用を、スポーツエリアについては全市的な利用を想定している場合、市全域からのアクセスを可能にする必要があるかと思えます。現在、さんさんバスで北からここまで来るのに1時間ぐらいかかってしまうので。</p> <p>○深谷市民協働部長：委員長よろしいですか。</p> <p>○加藤委員長：お願いします。</p> <p>○深谷市民協働部長：さんさんバスについては、本年4月1日から路線再編ということで大きく変わります。確かに、三ツ本委員のご指摘のとおり北から南まで来るのに1時間以上かかってしまう現実がありました。今回の再編では、市役所あるいはイオンなど、何か所での乗り継ぎを必要とする路線となっています。利便性を向上する目的での再編となっておりますが、北から南まで来ることについて、利便性が向上したかどうかは一概に言えませんが、色々なご意見を考慮した路線再編ということで、今回の施設が完成した場合、直ちに路線再編することにはならないことはご容赦いただければと思います。今後も、さんさんバスについては、皆さんのご意見を伺いながら、皆さんにとって便利な公共交通となるよう進めていきたいと聞いておりますので、答えになっていないかと思いますが、ご理解の程よろしく願いいたします。</p> <p>○三ツ本委員：今後の課題となるのではと考えていますので、建設後すぐということではありませんが、はっきりしていることは、地域的に見れば、南には土地があって、北にはない状況かと思えます。体育館については北に近く、中央にある三好公園の総合体育館が一番近い訳です</p>
--	---

<p>審 議 経 過</p>	<p>が、今後、利用者としてどこに一番人がいるかを考えるときに交通の問題は解決していかなければならないと感じています。なお、駐車場については安全面を考えるととても良くなったと思います。</p> <p>○協働推進課長：駐車場についてですが、学校駐車場となっていますが、学校で利用しない場合は、この駐車場も活用していきたいと考えています。</p> <p>○加藤委員長：その他ご意見等はありませんか。外山委員お願いします。</p> <p>○外山委員：二つありまして、緊急車両の乗り入れのルートとスポーツエリアの出入口がどこからになるのかについてです。北側の市道明知打越線からのルートは考えられないでしょうか。</p> <p>○加藤委員長：この件に関しても設計事務所の方からご説明いただいた方が良いかと思いますが。いかがでしょうか。</p> <p>○丹羽英二建築事務所：緊急車両については、一般車についての乗り入れを想定していませんが、施設の出入口からストレートにメインエントランスに乗りつけることになるかと思っています。</p> <p>○外山委員：スポーツエリアや文化エリアでのケガが想定していることから、西側の市道からの乗り入れがスムーズにアクセスできるかと思いますが。</p> <p>○丹羽英二建築事務所：市道と施設の土地との高低差が2 mあるため、現時点で難しいかと思っています。</p> <p>○加藤委員長：とても良い提案であったと思います。他に学校関係ではどうでしょうか。</p> <p>○外山委員：最初にお話したとおり、このエリアの全体像に関して把握したいと思っています。</p> <p>○加藤委員長：この件については、先ほど深谷部長からの説明であった公共交通の件も、周辺計画についても、市民にとっては一つの件として受け止めますので、この先の委員会の中で進捗状況だけでも示していただくことで、全体ビジョンをつかんでいただけるのではないかと思います。</p> <p>○深谷市民協働部長：委員長よろしいですか。</p> <p>○加藤委員長：深谷部長どうぞ。</p> <p>○深谷市民協働部長：先ほど、事務局から説明をさせていただきましたが、学校駐車場に放課後児童クラブを整備してはどうかという話があるのは事実ではありますが、まだ決まっていない状況です。そして、いつ決まるかといえば、委員会開催までには決まる状況ではないかと思っています。</p>
----------------	---

<p>審 議 経 過</p>	<p>そこで現時点で、私が承知していることを申し上げれば、今回、学校駐車場の一部を地区拠点施設の建設用地として、所管替えをした上で整備することになるわけですので、敷地としては減ることにはなりますが、現状で敷地南側には雑木が茂っている状況でありますので、実質的に狭くなることはないかと思っています。ただ、仮にここに放課後児童クラブを建設することになれば、建物の建設と舗装をすることになるかと思いますが、現時点では承知しておりません。当然、放課後児童クラブを別の場所に建設することになった場合は、学校駐車場として継続することになりますが、いずれは舗装することになるのではないかと思います。それ以外の箇所であります、南部地区コミュニティ広場については、現時点で特に手を付ける考えはありませんが、将来的には、ゲートボール広場について、ゲートボール広場として使われているかどうか、テニスコートもかなり老朽化していますので、そうした点も含めて計画をする必要はあるのではないかと思います。</p> <p>○加藤委員長：先ほどの指摘は、まだ決まっていないところまでを明らかにしてほしいと言っているのではなくて、地区拠点施設を建設した場合におけるエリア全体の様子ができるようになるのかを把握しながら話をしていきたいということだと思いますので、その観点で説明をしていただければと思います。</p> <p>○深谷市民協働部長：全体を通して申し上げます、地区拠点施設の整備は、もちろん大きな変更ではありますが、その他については、大きな変更を予定していません。次回の協議会では、こうした点を考慮した全体イメージを示したいと考えています。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。その他に何かご意見等はありませんか。別所委員お願いします。</p> <p>○別所委員：スポーツエリアを広くしていただいたことは、三好さんさんスポーツクラブに所属する者として大変うれしく思います。そのことは別に文化エリアのことになりますが、地元の書道教室をされている先生が展覧会で明越会館を利用して、資材等を搬入する際は施設の近くまで車を寄せることができているのですが、新しい施設になった場合、資材等の搬入経路がどのようなになるのかを伺いたいと思っています。あと、調理室を炊き出し等で利用する場合においても資材等の搬入は必要かと思っていますのでよろしくお願いします。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。設計事務所の方から説明をお願いします。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：今のところは、施設北側からのメンテナンス用の通路からメインエントランスの反対側からの出入口からの搬入を想定しています。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。メンテナンス用の通路について、管理用車両の通行は問題ないと思いますが、利用者の搬入のための通行については、なかなか難しいことが予想されますが、その点については</p>
----------------	--

<p>審 議 経 過</p>	<p>どのようなですか。</p> <p>○深谷市民協働部長：原則は管理用車両以外の車両の通行は許可することはできませんが、先ほどのケースにおいては、事前に担当者の許可を受けていただければ利用は可能と考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。只今、資材搬入に関しての通行について、事前許可を受けてもらえば大丈夫との見解が示されました。とても大切な指摘であったかと思えます。続いて、西山委員何かございましたらよろしくお願いいたします。</p> <p>○西山委員：特に申し上げることはありませんのでよろしくお願いいたします。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。続いて、藤根副委員長からお願いいたします。</p> <p>○藤根副委員長：施設のなことを考える会でありますので、これから話すことは少し違うかもしれませんが、スポーツエリアを拡大して全市的なことも考えていきたいということは大変良いことだとは思いますが、既存の考え方を申し上げると、現在、この地域では、南部地区コミュニティ推進協議会があり、明越会館を現に利用しています。そうした中、今回全市的な考え方が入ってくることになるので、どちらが優先されるのかということです。あくまで、地区拠点施設を建設することだと思っているので、私はこの会議の副委員長であります。地区の区長でありますので確認したいのですが、全市的な利用が優先されることになれば、地区拠点施設ではなくて市の施設をみなよし地区に建設するだけの話になってしまうので、そうしたバランスを考えていただきたいのと、もう一点、三好さんさんスポーツについてです。現在、三好さんさんスポーツクラブの皆さんには、一生懸命活動していただいておりますが、計画施設を利用の拠点にするということで、三好さんさんスポーツクラブと全市的な利用とのバランスの関係の中で、現在、三好さんさんスポーツクラブは、この地域の公民館のホールを利用して様々な活動していただいております。こうした活動と計画施設での利用のバランスをどうするのかを整理した結果、地域の公民館での活動を計画施設に持ってきたときに全市的な利用ができなくなってしまうと、あとあと問題が出ると思えますので、その切り分けを整理することで、地域への説明がしやすくなるかと思えます。地域の方が、施設整備について聞いたときに、全市的な利用を考えてスポーツ施設を取り入れていくことが先に出してしまうと「今までの南部地区コミュニティの活動は何だった」との意見が地域から出てしまうので、その点をしっかり整理した方が良いと思えます。あくまで要望ではあります。</p> <p>○深谷市民協働部長：委員長よろしいですか。</p> <p>○加藤委員長：お願いします。</p>
----------------	--

審 議 経 過	<p>○深谷市民協働部長：まず、今回の地区拠点施設の整備については、既におかよし交流センターがその位置づけで開所しています。今回は、それに体育館をプラスして整備していくわけですが、もともと地区拠点施設については、その地域に住む人しか利用することができない施設ではないという前提があります。ただし、やはり地域にある施設でありますので、地域の方が主に利用するのが前提となることも私たちとしては考えています。今回、体育館として大きくさせていただくことに対して、先ほどから申し上げているように、全市的な利用を私たちとしては言わざるを得ないわけですが、例えば地域の行政区やコミュニティ推進協議会が利用されたい場合は、施設を優先的に予約することができる取扱いを今でもさせていただいておりますし、三好さんさんスポーツクラブにおいても同様な取扱いを考えており、先に一般利用で施設の予約が埋まってしまわないような取扱いとなるように考えています。先ほどの副委員長からのご指摘のように、体育館エリアについて、地区拠点施設を建設したのに地域の方が使えないことになるのは、本末転倒であると思っていますので、今回の件に伴う大きなルール変更は特に考えておりませんが、これまでルールの枠組みの中で、行政区や地区コミュニティ推進協議会が使われる場合は優先予約により対応していきたいと考えておりますし、三好さんさんスポーツクラブと地区施設との兼ね合いについて、今後よくご相談しながら対応していきたいと考えています。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。資料1ページの下線部の上に記載されているように、あくまでみなよし地区の拠点施設としての利用を中心に据えた上で全市的な利活用を考えるとのことであり、先ほど副委員長からのお話しにもありましたが、何を優先すべきか、全市的な利用と地域との関係について全体で同じ認識でとらえていないといけなと思いますので、とても良い指摘であったと思います。他にこの議題について指摘しておきたいことがあればお願いします。岡本委員、お願いします。</p> <p>○岡本委員：3ページのところで、図面右側のところの駐車場とグラウンドの間に赤い線が表示されていますが、グラウンドに入れることを表しているのでしょうか。</p> <p>○深谷市民協働部長：現在でも行き来はできますが、新しい計画においても行き来をすることができるようにする予定です。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。他に大丈夫でしたでしょうか。新谷委員、お願いします。</p> <p>○新谷委員：何を造るにしても、どのように使うかについて良いタグを組まないとい目的には到達しないと思います。今現在は、ハードの部分についてしか議論をしていませんが、どのように使っていくかについて、費用も含めて、せっかく新しい施設ができるわけですから、今までの公共施設の枠を超えて、皆さんが使いやすく、しかも自分たちで責任もてるような運営方法について話し合いが持てると良いのではと感じています。</p>
---------	---

<p>審 議 経 過</p>	<p>○加藤委員長：ありがとうございました。施設整備もそうですが、運営ルールについても一体的考えると良いかと思えます。これで、当初予定していた議題は以上となるかと思えますが、事務局どうでしょうか。</p> <p>○協働推進課長：長時間の議論、大変ありがとうございました。1時間を経過しておりますが、急遽1点、追加で、ご協議をお願いしたい事項がございます。</p> <p>○加藤委員長：それではお願いします。</p> <p>○協働推進課長：ありがとうございます。それでは、皆さまのお手元に資料を配布させていただきます。 (配布終了後)</p> <p>お配りした資料をご覧ください。先ほどまでの資料に比べ、スポーツエリアが少し詳しく記載をさせていただいておりますが、今回の事業計画変更に伴い、丹羽英二建築事務所との打合せを重ねる中で、設計業務の視点からスポーツエリアの拡張に伴う施設の有効活用について検討した結果、委員の皆さまにご紹介したいということになりました。図面の左をプランα、右側をプランβとして、スポーツエリアについては、多目的ホール、いわゆる体育館でいうところのアリーナとその他のトレーニングゾーンや更衣室などから構成されるわけですが、プランαでは、これまでの方針に基づいた案として、多目的ホールと屋外イベントエリアが一体利用できる仕様になっています。一方、プランβでは、多目的ホール以外の部分が東側から西側が変わっております。今後、第4回の協議会に向けまして施設全体の部屋割りをしていくこととなりますが、今回の部屋割り部分については、これまでの方針が変わることにもなるため、皆さまで、ご協議をお願いするものです。資料にはそれぞれのメリット、デメリットも記載させていただいております。この後、丹羽英二建築事務所の方から詳細を説明させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。それでは、プランαとプランβについて、設計事務所の方から補足説明をお願いします。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：スポーツエリアの部屋構成としては、大空間としての多目的ホールがバスケットボールコート2面の広さで、軽運動やトレーニングが行えるトレーニングゾーンとして分けており、あと更衣室により構成されます。多目的ホールの形状は、バスケットボールコート2面をとる関係で、大きさはこれ以上変更できない状況です。利用者の導線を考えると、出入口から入館後、利用者はまず更衣室で着替えることとなりますので、更衣室の位置はこの位置が妥当ではないかと考えています。それでは、2案のメリット・デメリットについてご説明をさせていただきます。プランαはワークショップの流れを受けたプランになり、プランβについては、実用性と意匠性を考慮し提案をさせていただくプランとなっています。</p> <p>プランαの最大のメリットとしては、ワークショップや今までの協議会で特色としてあげていました、内外一体利用ができるということがあります。現在、多目的ホールには観覧席がありませんので、屋外イベントエリア側の建具を開けますと、外からの観覧が可能となります。</p>
----------------	--

<p>審 議 経 過</p>	<p>一方、デメリットとしては、多目的ホールが非常に大きくなったということで、スポーツを行う際は、窓を閉め切った中で実施することになると思いますので、屋外イベントエリアや駐車場から建物を見た場合、人の気配を感じられない建物になってしまうのではないかと考えています。また、トレーニングゾーンが一番利用頻度の高い部屋になるのではないかと考えており、その部屋が一番奥になってしまうことがデメリットになると考えます。</p> <p>プランβについては、プランαの反対の配置を行うことで、プランαのデメリットを解消するプランとなっています。なお、デメリットとしては、内外一体利用が無くなってしまふこととなります。ただ、今回の変更後において、南側の屋外イベントエリアを大きく確保できているので、例えば、内外一体を南側で実施しながら、東側の屋外イベントエリアでは単独の利用を考えてみてはどうかと考えています。また、プランαにおいて、内外一体利用を考えてみた場合、ホールが大きくなったことで大人数が行き来することが想定されます。多目的ホールの床仕上げが体育館と同様の仕上げになってしまうことから、靴を脱いだり履いたりする必要があるので、大人数の移動することを考えると大変かと思ひます。</p> <p>最後に、駐車場から見た建物の見え方について、簡単な断面図を掲載しています。プランαについては、大空間となるホールが手前になってしまう関係でどうしても圧迫感が生じてしまいます。一方、プランβについては、高さの低いトレーニングゾーンを間に入れることができるので、圧迫感が少なくなるのと、屋根形状も色々変化することができ、外観に変化が加えることができると考えています。以上が部屋配置の提案内容であります。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。右側の図面が新しいプランとなり、左側がこれまでのプランで、一番の違いとして、見た目の問題として駐車場からのアクセスが主になるかと思いますが、駐車場から見て壁が立ち上がっているのか、そうでないのか。また、距離的な問題として、メインエントランスからトレーニングゾーンが遠くなるのか、近くなるのかとの説明であったかと思ひます。提案ということですので、設計事務所としてはプランβでいきたいとのことだと思ひます。委員の皆さんから、質問や意見とか、評価も含めてよろしくお願ひします。</p> <p>○岡本委員：この件は、本日決めなければならないことですか。</p> <p>○加藤委員長：本日、こうしたかたちでのご提案があったということは、本日決めていく意向であるのではないかとと思ひますが、事務局いかがでしょうか。</p> <p>○事務局：よろしくお願ひします。</p> <p>○加藤委員長：岡本委員としては、どちらの案が良い提案であると感じておられますか。</p> <p>○岡本委員：私としては、β案が良いと思ひます。</p> <p>○加藤委員長：そう感じられる理由は何でしょうか。</p>
----------------	--

<p style="text-align: center;">審 議 経 過</p>	<p>○岡本委員：建物の圧迫感もないし、トレーニングゾーンに簡単にアクセスすることができる点が良いと思いました。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。他の委員の皆さんはいかがでしょう。三ツ本委員、よろしくお願いします。</p> <p>○三ツ本委員：私もβ案が良いと思います。</p> <p>○加藤委員長：そう感じられる理由は何でしょうか。</p> <p>○三ツ本委員：屋外イベントエリアについて、2カ所も必要かという点と床のメンテナンスの観点からもβ案が良いと思います。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。続いて外山委員、いかがでしょうか。</p> <p>○外山委員：ぱっと見た印象として、利用者の導線のことを考えた上で見比べるとβ案が良いと思います。</p> <p>○加藤委員長：何か気になる点はありませんでしょうか。</p> <p>○外山委員：建物側面の窓がどのような感じになるのかが気になります。</p> <p>○加藤委員長：その点については、次回の協議会で立面図として提案があるかと思っておりますのでよろしくお願いします。続いて、別所委員、お願いします。</p> <p>○別所委員：建物の高さをイメージしたいと思っておりますが、多目的ホールが何メートルで、トレーニングゾーンが何メートルとなるのかを聞きたいです。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：多目的ホールがおおよそ10メートルで、トレーニングゾーンがおおよそ5メートルになります。</p> <p>○別所委員：回廊については。</p> <p>○丹羽英二建築事務所：おおよそ3,500ミリメートルのラインで考えています。</p> <p>○別所委員：ありがとうございます。私としてもβ案が良いと思いますが、多目的ホールとトレーニングゾーンの高さを同じにする考えはないのでしょうか。</p> <p>○(株)丹羽英二建築事務所：必要以上の空間を作ってしまうと空調効率も下がってしまうので、今現在の高さが妥当ではないかと考えています。</p> <p>○別所委員：高さを上げることでトレーニングゾーンの上の階を違う目的で使ったり、逆に2階をトレーニングゾーンとして利用し、下の階を</p>
--	--

審 議 経 過

別の目的に使用したりすることができるのではないかと思いますか。

○加藤委員長：別所委員のご提案ですと施設の大きさがさらに大きくなってしまいますので、なかなか難しい提案ではないかと思えます。

○別所委員：分かりました。

○加藤委員長：他に別所委員が感じられている意見はありませんか。

○別所委員：トレーニングゾーンについて、利用頻度が高いとの説明がありましたが、私としてはあまりピンときていない状況で、実際に体育館で使われているのがどの程度使われていて、おおよし交流センターにおいてもどのくらいかどうかわからないのですが、上手く生かせることができないともったいないのではないかと感じています。

○加藤委員長：先ほど、新谷委員のご意見にあったように、施設の運用も含めて検討しておかないと、利用頻度があまり見込めない部屋を利便性の高い場所に配置してしまっは無駄になってしまうということですね。

○深谷市民協働部長：委員長よろしいですか。

○加藤委員長：お願いします。

○深谷市民協働部長：今お話のあった総合体育館のトレーニングルームについては、利用者はとても多く大変賑わっていると聞いています。おおよし交流センターにおいては、トレーニング場所についてトレーニングルームという場所とは言えない訳ですが・・・

○三ツ本委員：委員長よろしいですか。

○加藤委員長：お願いします。

○三ツ本委員：おおよし交流センターのトレーニングコーナーは、オープンスペースとなっていて、更衣室やシャワー室もない中で、なかなかトレーニングをしたいとは思えない状況となっていると感じますが、今回の計画により、総合体育館と同じような部屋となれば、おっしゃるように総合体育館のトレーニングルームは混雑していると私も聞いていますので人気が出ると思います。

○加藤委員長：トレーニングルームについての見込みについては、ただいまのご説明のとおりかと思えますのでよろしくお願いします。それでは、新谷委員、いかがでしょうか。

○新谷委員：トレーニングに関するご意見については、ワークショップの中でもあがっていましたが、屋内外の一体利用ができるスペースも一定程度確保されています。反対に、なかなか公共スペースに顔を出さない中年の男性にも来てもらうことが期待できて、参加者を増やせること

審 議 経 過	<p>ができると思いますので（私としてはプランβ案が）良いと思います。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。続いて、西山委員、いかがでしょうか。</p> <p>○西山委員：皆さんにすべてお話しいただいていますので、特にはありません。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。最後に、藤根副委員長、お願いします。</p> <p>○藤根副委員長：考え方としては、プランβ案が良いと思います。この施設だけを考えるのではなくて、南部地区コミュニティ広場全体を考えた場合、大きなグラウンドがありますので、入口付近に更衣室やシャワー室等があった方が全体として良いのではないかと思います。ところで、私からも一点確認したいことがあるのですが、コートが記載されていますので、もともと案の中に多目的ホールにスライド式の階段となる座席が計画されていなかったでしょうか。</p> <p>○深谷市民協働部長：計画していたのが、座席ではなくて舞台ではありましたが、そのことではありませんか。</p> <p>○藤根副委員長：それなら大丈夫です。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。提案あった件については、プランβ案が良いのではないかと結論に至ったわけですが、全体を通して何かご意見等はありませんか。</p> <p>○三ツ本委員：日頃、あまり出て来られない人を取り込むことを考えた場合、喫茶室とまでは申し上げませんが、余裕があれば交流エリアに休憩スペースがあれば、より交流が深まるのではないかと思います。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。外山委員、いかがでしょうか。</p> <p>○外山委員：私も、飲み物が飲めるスペースがあると良いのではないかと思います。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございます。新谷委員、いかがでしょうか。</p> <p>○新谷委員：食事のことは、最近本当に要望が増えていて、特に子育て中のお母さんも1歳までは比較的育休を取られるお母さんが多くて、0歳のお子さんを連れてお母さんが自分たちの居場所を探していて、その時期に良い出会いがあると子育ての悩みについてやり取りができる友達ができると思います。ただ、お弁当を作って出掛ける余裕がない場合がありますので、こうした居場所ができた場合に、行った先で簡単な軽食できるスペースができるとのんびりできてとても良いのではないかと思いますし、年配の方にとっても集まって食事がとれる場所があると良いと思います。ただ、公共スペースに飲食できるスペースを確保することは、お金も関わる話もありますので難しい問題もありますが、ワーク</p>
---------	--

審 議 経 過	<p>ショップでは調理室をつくって、そこで調理した料理を食べたらどうかとの意見も出されましたので、そうした点も含め、何か良い解決方法があれば、より楽しくて集える場所になるのではないかと思います。</p> <p>○加藤委員長：ありがとうございました。それでは、本日の会議で出た意見について、大きく分けると5つのポイントがあったかと思えます。一つ目は、施設単体ではなく、広域の整備計画全体のビジョンについて共有すること、二つ目は、喫緊ではないものの、長期的な視野に立った施設へのアクセスに関する事、三つ目は、地元と全市との住み分けに関する事、四つ目は、バスケットボールコート2面は良く理解できたものの、新谷委員からのご指摘にありましたが、ワークショップで関心が高かったのは南側の交流エリア、文化エリア、フリーエリアとのつながり、そして屋外イベントエリアとのつながりについて、今現在はエリア図の段階なのでまだ見えない状況ですが、飲食も含め、エリア間を超えたつながりを生きたものにするためにももう少し工夫が必要であるということ、最後に、ハード面及びソフト面の両面について整備計画を考える必要があるということだったかと思いました。</p> <p>それでは、長時間に渡り慎重なご審議をいただくとともに、円滑な会議の運営にご協力いただきありがとうございました。これをもちまして、本日の議事の全てを終了し、事務局にお返ししたいと思います。</p> <p>○協働推進課長：委員の皆さまには、計画変更に係る議論について、長時間に渡り誠にありがとうございました。本日のご意見を踏まえ計画内容を精査させていただきまして、次回の協議会は、年度が改まり5月上旬の開催を予定しておりますが、これまでの協議の経緯を尊重させていただきたいため、現状でのメンバーでの開催を考えておりますので、委員の皆さまには何卒よろしくお願い申し上げます。なお、詳細な開催日時につきましては、文書で通知をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、最後に例の交換をしたいと思っておりますので、恐れ入りますが皆さまご起立ください。「一同礼」。ありがとうございました。</p>
---------	---